【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成31年２月20日
【会社名】	株式会社アマナ
【英訳名】	amana inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　進藤　博信
【本店の所在の場所】	東京都品川区東品川二丁目２番43号
【電話番号】	03-3740-4011（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画担当　　築山　充
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区東品川二丁目２番43号
【電話番号】	03-3740-4011（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画担当　　築山　充
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 貸倒引当金の戻し入れの計上

①当該事象の発生年月日

平成31年２月19日（取締役会決議日）

②当該事象の内容

当社の連結子会社等の財政状態等を勘案し、営業債権に対する貸倒引当金の戻し入れを計上いたしました。

③当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成30年12月期の個別決算において、貸倒引当金繰入額△184百万円を販売費及び一般管理費として計上いたしました。

なお、当該貸倒引当金繰入額は、連結決算において一部を除き消去されるため、連結損益への影響は軽微であります。

(2) 関係会社株式評価損の計上

①当該事象の発生年月日

平成31年２月19日（取締役会決議日）

②当該事象の内容

当社が保有する当社連結子会社の株式のうち、実質価額が著しく下落したものについて、関係会社株式評価損を計上いたしました。

③当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成30年12月期の個別決算において、関係会社株式評価損364百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算において全額消去されるため、連結損益への影響はありません。

以　上